

えんだより

令和8年度6月
みつづかこども園

かけがえのない いのち

子どもたちが虫かごにいろいろな虫やザリガニなどを入れて、ニコニコの顔で登園してきてくれます。これからの季節は、自然がいのちの輝きに満ちて、私たちに豊かな力を与えてくれます。食材の恵み、生い茂る草花、虫たちの活動、暖かな日の光や空気の匂い……外に出るだけで、ワクワクすることがたくさんあります。自然がいきいきと生きていますと、私たちが気持ちがいいことを、子どもたちと分かち合うことができます。これはどれだけ本を読んでも話を聞いても実感できないことです。ヴァーチャルの世界に侵されようとしている私たちの暮らしだからこそ、いのちあるものを育てたり見守ったりする経験を大切にしたいものです。そして、自分のいのち、自分が生きることを大切にすることが、人の幸せにつながっている……そのような生命の紡ぎをみんなで喜び合える日々が、いつまでも続くよう願っています。

梅雨の季節がやってきます

新しい環境に慣れ、自分の思いが出せるようになってくるとともに、活動も活発になり始めます。気温が上がリ、水遊びなども楽しい時期ですが、梅雨の蒸し暑さに不快感を覚えたり、食中毒を起こしやすくなったり、活動的になることでケガもしやすくなったりします。汗をかいて身体がべとついたり、けだるさを感じたりして、気分が乗らず、登園を渋る子もいるかも知れません。また、自分の思いが出せるようになったことでイライラした気持ちを表に出したり、友達と意思の違ってもめたりしやすくなる時期でもあります。

園内を過ごしやすい環境に整えるよう努力しますが、ご家庭でも体調の管理に十分ご注意ください。

また、傘や長靴はよく似たデザインのものが多いので、記名(フルネーム)の確認もお願いします。

〈園児健康診断について〉

・できるだけお休みのないようになしてください。欠席の場合は、後日山川医院で健診を受けていただきます。

〈7月までの行事予定について〉

・6月30日(火)7月1日(水)の午前中にフリー参観・家庭教育学級、7月18日(土)に夕涼み会を予定しています。詳しくは、プリントをご覧ください。

学びの原動力

こども園の生活は、子どもたちが起きている時間の大半を過ごす場です。だからこそ、園と家庭が連携し、子どもたちの育ちを共有しながら応援することは大切です。

子どもたちは園において友達や先生を含めたくさんの遊びから、たくさんの学びをしています。子どもたちのこうした学びが就学後の学習を大きく支えています。その大切な子どもたちの学びの原動力となっているのが、お家の方々です。ご家庭とつながっているという自信、保護者の方々に愛されているという安心感が子どもたちの学びを支えています。ボールビという医師が、「愛着はその後の対人関係の礎になること」を示しました。赤毛ザルを使った実験で、「親ザルと愛着形成できなかった子ザルは、知的好奇心をもてなかった」という事実によって、世の中に「ご家庭の大切さを深く知らせました。」

子どもたちにとって、ご家庭が園生活や子どもたち自身に関心を寄せてくださることが、子どもたちの学び、そして学びへ向かう意欲を支えています。ぜひフリー参観にいらしていただき、子どもたちの園生活を共有し、子どもたちの学びを支えてあげてください。そして、子どもたちとの思い出の1ページをつくっていただき、未来に向かう学びの原動力として、ご家庭が礎を築いてあげてください。

また、この日に家庭教育学級を開催します。是非多くの方のご参加をお待ちしております。 園長 小藪 達也

行事予定

1日(月)	交通安全指導
9日(火)	老健西濃交流会(5歳児)
11日(木)	茶道教室(5歳児)
15日(月)	交通安全指導・発育測定
16日(火)	園児健康診断
17日(水)	子育てサロン 英語で遊ぼう(4・5歳児)
22日(月)	保育料引落日
26日(金)	避難訓練
29日(月)	個別懇談(~7月10日まで)
6/30 ・7/1	フリー参観・家庭教育学級